

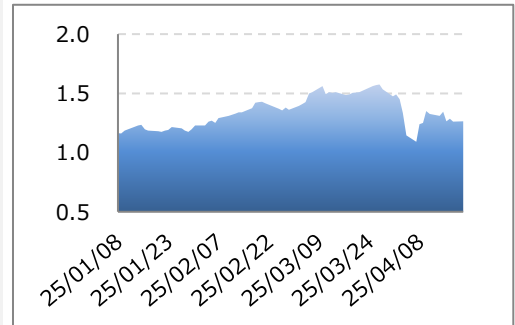
Daily Report

2025/4/22

今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓ 米長期金利の上昇受け、国内相場も弱含みか
- ✓ トランプ米大統領の利下げ要求で「米国売り」
- ✓ 流動性供給入札は「弱め」との警戒感
- ✓ 長国先物 6 月限予想レンジ 140円80銭～141円10銭

国内長期金利の推移



出所：QUICK

22日の国内債券相場は弱含みか。トランプ米大統領が21日にパウエル米連邦準備理事会（F R B）議長に再び利下げを要求したのを受け、F R Bの独立性を巡る懸念から米国債が売られ米長期金利が上昇しており、国内債にも売りが先行しそうだ。24日にも開催する方向で調整しているとされる日米財務相の会談を控えて積極的な売りは限られそうだが、22日の流動性供給入札で超長期債の需要の鈍さが確認されれば相場の重荷になりそうだ。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は
営業担当までお問い合わせください

【留意事項】

しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性等については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。